

However difficult life may seem, there is always something you can do and succeed at.  
It matters that you don't give up.

— Stephen William Hawking

3年生の皆さんへ

みんな元気になっていますか。他学年の先生がどんどん記事をあげている中「俺らの英語の先生はどうした？何も声を掛けてくれんのか？」と心配していた人もいたのではありませんか。満を持して発信しますよ。待たせてごめんね。ごめんね。

いろいろな先生がおっしゃっているように今は教科書や教材に真摯に向き合い、そのエッセンスを自分のフィルターでこして味わってください。これから紹介するのは様々なやり方のひとつです。

**ターゲット**は、敢えて後ろの **section** から読み物としてやってみる。それも英文を味わう。五感を駆使して味わう。見て書いて読んで聞いて覚えてイメージを描いてみる。人は忘れる動物です。だから生きていける。忘れたらまた覚えてたらい。私自身、学生時代、人の倍、いや3倍かかってもいいと割り切って覚え続けました。人には人の時間の掛け方がありますから。ランダムにその日開いた前後 10 ページと決めてもいい。要は触れる時間が多ければ多いほど、人はその語句を覚えます。自然なことです。勉強だと思えば苦痛にもなるのでラフな気分でやりましょう。TARGET1900 も 1000 もそんな感じで。

**英語の構文 150** は、まず付録の小冊子暗唱基本例文集の 150 の英文を自由に頭から出し入れできるようにする。小学生の時の『九九』と同じ感じで。理屈はもちろんわかるに越したことはないけれど、覚えた後にわかることもたくさんあります。順番は関係ないです。構文ノートをやるとき覚えるスイッチのレベルをこれまでの3倍にする。ただ書くのはもったいない。これも五感をフルに使いましょう。これ大事です、ほんと。英文を覚えているとこれから英語表現での英作文やエッセイライティングでずいぶん助かります。英文は自由に書けばいいのではなく、結局これまで自分が覚えてきた、接してきた記憶・記録の片隅にある英語を頭から出して書いているのです。

**Vision Quest 総合英語 Ultimate** は、読み物としておもしろいです。これも文法が弱いからと意気込んで最初からやろうと思うと途中で嫌気がさします。自分がいまいちわかっていないと思うものを選んで読書のように読んでみる。苦手と思っていたこと、授業で聞いていたときにはわからなかったことも、あら不思議わかってしまうかも。文法って意外とおもしろい。

**基礎 英文問題精講 (GREEN)** は2年生からすでに授業でも取り扱っていますが、その当時にやった記憶はさておき、構文編から復習するのもいいですが、気分を変えて文脈編をやってみる。あるいは思い切って応用問題編に取り掛かるのもいいと思います。前にも述べてように「最初から」と言うのは案外三日坊主になりやすいものです。

どの教材にも言えることは、学習するスイッチを今までより3段階あげること。そして、五感をフルに活用することです。やることをルーティンにすることは大事ですが、気分を昔のスイッチで何となくやっても身に付きません。要は、集中してゾーンに入ることです。この教材を使い切ってやる、絶対英語を伸ばしてやる、と言う気持ちを持ってください。大丈夫。できますよ、きっと。

### 英語の課題について

#### 【入試必携英作文 Write to the Point】

テキストの p.3~p.7 も読んで教材の意図等をしっかりつかみましょ。次に各レッスンに入ります。左ページの解説を熟読し、例文を暗唱しましょ。そのポイントを必ずおさえた英文を作ります。日本語をパラフレーズ（内容をおさえた意識も意識する）します。辞書を引く前と引いた後で違う2つの英文を作れるとなおいいです。調べた語句はメモしておきましょう。それらはあなたにとって必須語句です。

#### 【ELEMENT ENGLISH COMMUNICATION III】

音読をしっかりとってください。意味がわかってわからなくても。皆さんも気づき始めているでしょうが、英語4技能（聞く、話す、読む、書く）の基本は音読にあると言えます。読めるようになると聞けるようにもなります。正しく読めば読むほど音も身に付きます。最初からうまく読める人はいません。繰り返すことで速さも出てきます。速読も身に付きます。こんなすばらしいことをやらない手はありません。

終わりに、私たちが今差し掛かっているのはまさに時代の転換点です。2020年1月までの世界と2020年2月以降の世界はまったく違ったものになりました。そして、おそらく私たちの学び方や働き方はどんどん違うものになるでしょう。あれほど外の世界へと言われていた私たちが今言われているのは、「家にいよう」「住む町に留まろう」「STAY HOME」見出しのホーキング博士のことば「どんなに生きるのが困難に思えても、あなたにはいつもやれることや成し遂げられることがあります。重要なのはあきらめないこと。」にあるように毎日を生きて行きましょ。必ずこれまでとは違った世界を見ることができるとし、これまでとは違ったあなたになれますよ。 **Keep on learning. Keep on smiling.**